

ブデホル吸入粉末剤「JG」を使用される喘息患者さまへ



喘息発作*時に使用する場合の吸入回数 *咳・息苦しさなどの症状

医師に指示されたあなたの吸入回数は下記の通りです。

毎日の吸入「定期吸入」		発作が出た時「追加吸入」	
朝	<input type="text"/>	夜	<input type="text"/>
吸入		吸入	
		+	
		1日合計	<input type="text"/>
		吸入まで	

発作時に使用できるのは、追加吸入に回数の記入がある患者さまのみです。

追加吸入(頓用吸入)で使用する際の注意事項

- 喘息をコントロールするためには、毎日の定期吸入が重要となりますので、必ず行ってください。追加吸入は定期吸入に加えて使用してください。
- 定期吸入と追加吸入を合わせて、通常1日8吸入まで可能です。医師の指示がある場合、一時的に1日12吸入まで可能ですが、1日8吸入を超える場合や追加吸入の回数が増加した場合は喘息コントロールが十分でない可能性があるため、速やかに医師の診察を受けてください。
- 追加吸入する場合、まず1吸入してください。それでも、発作が治まらない場合は、数分あけてもう1吸入してください。
- 追加吸入する場合は1回の発作につき、最大で6吸入まで可能です。定期吸入に続いて追加吸入を行う場合は、定期吸入と合わせて最大6吸入までです。

ブデホル吸入粉末剤「JG」の用法及び用量(気管支喘息の場合)

定期吸入				追加吸入 (1日合計)			通常1日の 合計吸入
朝		夜					
1吸入	+	1吸入	+	6吸入まで	=		8吸入まで
2吸入	+	2吸入	+	4吸入まで	=		8吸入まで
3吸入	+	3吸入					
4吸入	+	4吸入					

関連資料のご案内

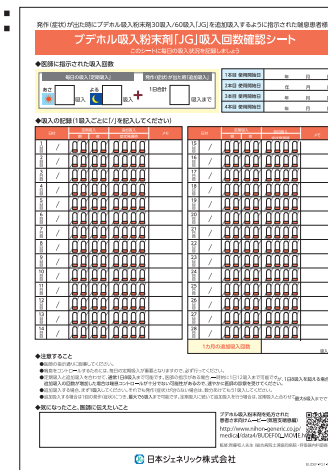
A: 吸入回数確認シート

「定期吸入」と「追加吸入」を記録するシートです。お薬を使ったときに書き込み、喘息発作の発現状況を確認しましょう。医師・薬剤師に、記録したシートを見せ、状況を伝えることもできます。

B: 吸入練習器

ブデホル吸入粉末剤「JG」の吸入を練習するための笛です。お薬をしっかり吸えるように、この笛を使って息を「深く大きく吸い込む」感覚を確認、練習しましょう。深く大きく吸い込むと「ポーッ」と音が鳴ります。

A:

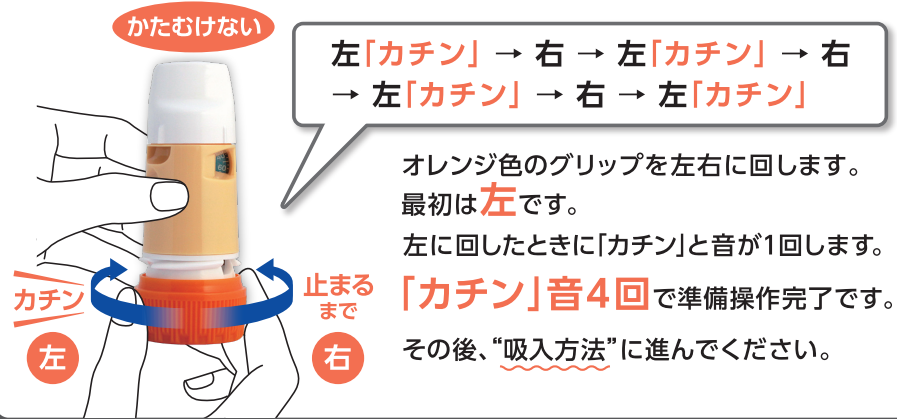


B:



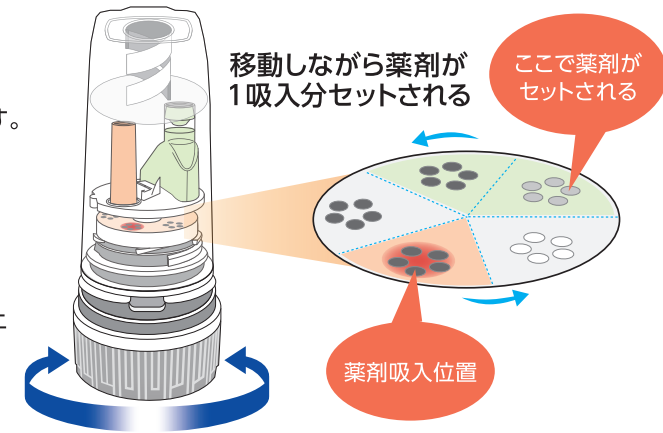
必要な方は、お薬を受け取られた医療機関へご相談ください。

吸入器を新たに開封したときだけ行う 準備操作 **初回のみ**

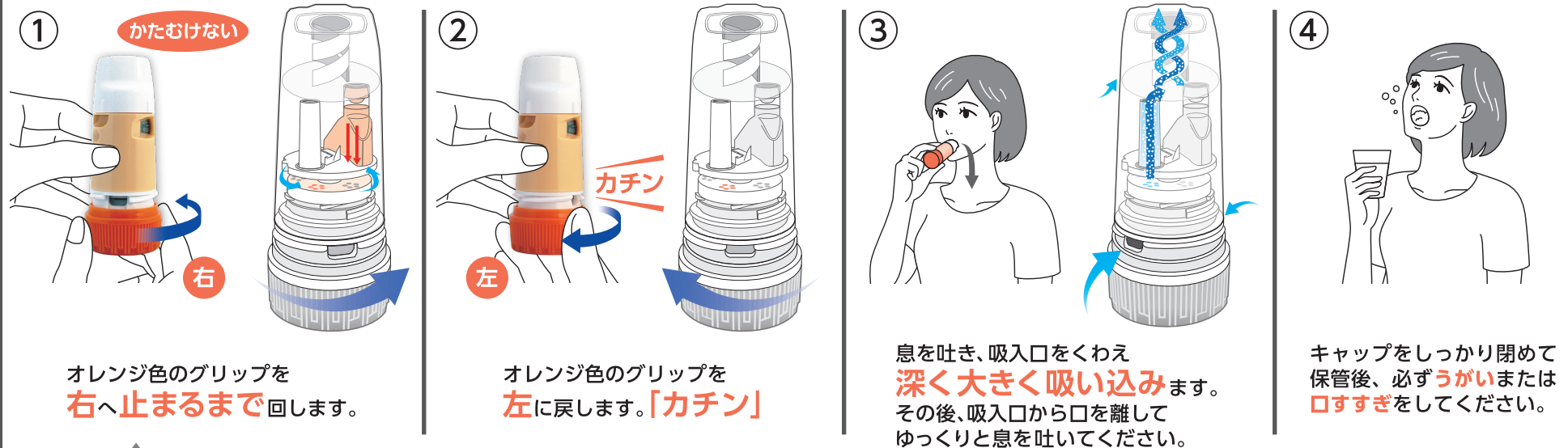


薬剤充てんのしくみ

オレンジ色のグリップを左右に回すことで内部の薬剤ステージが回転します。グリップを左右に回すと1吸入分の薬剤がセットできます。この操作を繰り返しても薬剤は1吸入分しかセットされませんので、必要以上に回さないでください。



吸入方法 ※吸入する薬剤の量はごくわずかです。吸った感じがしないかもしれませんが、操作が正しく行われていれば薬剤は吸入できています。



医師の指示で複数回吸入する場合は同じ操作を繰り返してください

「ブデホル吸入粉末剤「JG」の使用法」を必ず確認してご使用ください。

本剤を使用される際は、医師または薬剤師の指導を受けてください。疑問点や質問等がある場合には、医師または薬剤師にご相談ください。

JG 日本ジェネリック株式会社